

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	改善点や業務内容の変更など、職員により理解度や価値観が違うので、連携が上手くいかない事案があった。	マニュアル化された申し送りで完結できるような現場にする。	改善点や業務内容の変更など、第三者が見ても理解が出来る文章力を身に付ける。都度、評価を行う。	12ヶ月
2	21	レクリエーション活動がバリエーションが少ない。	利用者様が楽しみ、生きがいになるようなレクリエーション活動が出来る。	レクリエーション委員を作り、常に新しいものを取り入れる姿勢と行動をし、マンネリ化せず、バリエーションが豊富なレクリエーションを行う。	12ヶ月
3	28	コロナ禍もあり、苑外での活動が少なかった。	季節の外出、外部との交流を増やしたい。	感染対策を行いながら、個別でも活動ができる環境作りを行う。全利用者様に偏りがないよう、月毎や週毎に分けて取り組んでいく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。